

## 4 工業用水道事業の業務状況

### (1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m <sup>3</sup> /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 14 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m <sup>3</sup> /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、竜王町に立地する企業 44 社

### ○給水状況

#### ①彦根工業用水道事業

令和3年度下半期の基本水量は、14社合計 24,570 m<sup>3</sup>/日で、前年度同期に比べ増減はありませんでした。

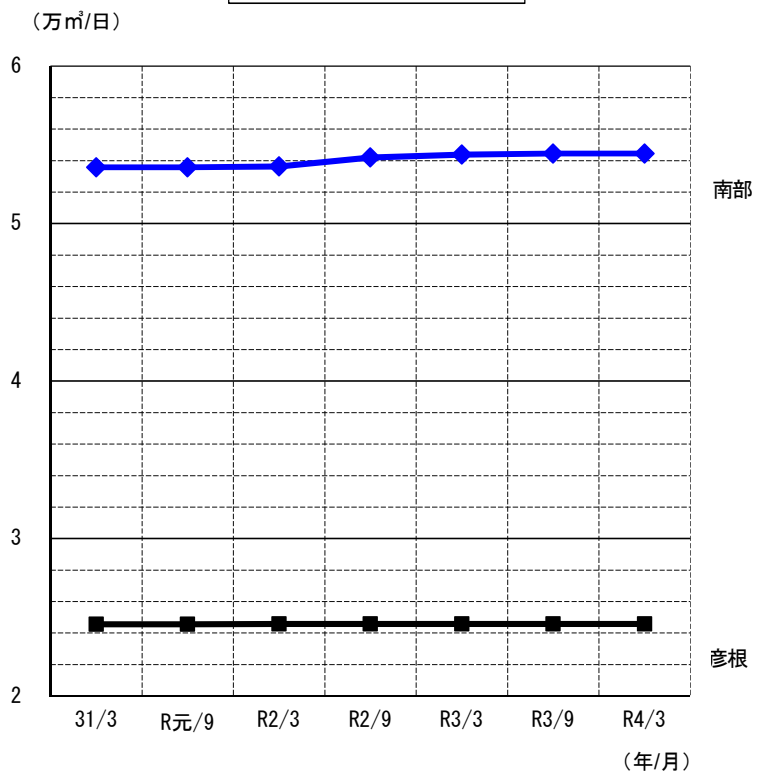
#### ②南部工業用水道事業

令和3年度下半期の基本水量は、44社合計 54,448 m<sup>3</sup>/日で、前年度同期に比べ 64 m<sup>3</sup>/日 (0.1%) 増加しました。

### ○建設改良事業の状況

令和3年度下半期は、彦根浄水場受変電設備他更新工事や、南部工水湖南団地ライン大池1工区管路更新工事等を実施しました。

近年の基本水量の状況



### (2) 経理の状況

#### ○予算の補正の状況

令和4年2月定例会議において、事業収益については給水収益の増加等により 48,109 千円の増額補正を、事業費用については業務費の減少等により 40,752 千円の減額補正を行いました。また、補助金等の減少により資本的収入を 120,512 千円、工事費等の減少により資本的支出を 47,197 千円、それぞれ減額補正を行いました。

## ○令和3年度予算の執行状況

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

### ●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,158,500	—	48,109	1,206,609	1,204,108	99.8
営 業 収 益	1,016,900	—	31,861	1,048,761	1,046,201	99.8
営 業 外 収 益	141,600	—	16,248	157,848	157,907	100.0
工業用水道事業費用	1,038,800	—	△ 40,752	998,048	986,922	98.9
営 業 費 用	999,225	—	△ 32,075	967,150	958,827	99.1
営 業 外 費 用	39,575	—	△ 8,677	30,898	28,095	90.9

### ●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	186,800	22,779	△ 120,512	89,067	44,080	49.5
補 助 金	137,400	22,779	△ 116,088	44,091	44,080	100.0
諸 収 入	49,400	—	△ 4,424	44,976	—	—
資 本 的 支 出	1,453,800	148,502	△ 47,197	1,555,105	1,349,939	86.8
建 設 改 良 費	933,001	148,502	△ 47,181	1,034,322	829,165	80.2
企 業 債 償 還 金	20,370	—	—	20,370	20,369	100.0
固 定 資 産 購 入 費	429	—	△ 16	413	405	98.1
投 資	500,000	—	—	500,000	500,000	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和4年2月定例会議における補正予算額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

## ○決算の状況

### ①損益収支

事業収益は、営業収益の増加等により、対前年度比2.3%増加の1,076,340千円となりました。一方、事業費用は、営業費用の減少等により、対前年度比0.8%減少の932,452千円となりました。この結果、純利益は、前年度より31,376千円増加し、143,888千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和3年度 決算額 (A)	令和2年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A)-(B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,076,340	1,052,312	24,028	102.3
営 業 収 益	951,092	934,252	16,840	101.8
営 業 外 収 益	125,248	118,060	7,188	106.1
工業用水道事業費用	932,452	939,800	△ 7,348	99.2
営 業 費 用	930,147	937,279	△ 7,132	99.2
営 業 外 費 用	2,305	2,521	△ 216	91.4
当 年 度 純 利 益	143,888	112,512	31,376	127.9

②財務状況

令和3年度末の総資産は、前年度より119,288千円(0.9%)増加して14,129,459千円、また、負債は24,600千円(1.0%)減少して2,377,236千円となり、資本は143,888千円(1.2%)増加して11,752,223千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和3年度 決 算 額	令和2年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和3年度 決 算 額	令和2年度 決 算 額	比較増減
固定資産	8,161,382	7,501,855	659,527	固定負債	486,558	645,436	△ 158,878
流動資産	5,968,077	6,508,316	△ 540,239	流動負債	421,122	220,542	200,580
				繰上収益	1,469,556	1,535,858	△ 66,302
				負債合計	2,377,236	2,401,836	△ 24,600
				資本金	8,966,172	8,946,092	20,080
				剰余金	2,786,051	2,662,243	123,808
				資本合計	11,752,223	11,608,335	143,888
合 計	14,129,459	14,010,171	119,288	合 計	14,129,459	14,010,171	119,288

③企業債の状況

令和4年3月31日現在の企業債の現在高は132,363千円です。

### (3) 令和4年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は 58事業所に 1日平均 50,824 m<sup>3</sup>の工業用水を供給する予定としています。

彦根工業用水道事業については、高宮加圧ポンプ場受変電設備等更新工事等を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、引き続き吉川浄水場薬注設備改良工事等を行うこととしています。

#### ○令和4年度当初予算の概要

##### ●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,152,600	189,040	963,560
	営 業 収 益	1,019,507	158,973	860,534
	営 業 外 収 益	133,093	30,067	103,026
工業用水道事業費用		989,700	188,577	801,123
	営 業 費 用	987,485	188,427	799,058
	営 業 外 費 用	2,215	150	2,065

##### ●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		8,200	500	7,700
	補 助 金	6,767	—	6,767
	諸 収 入	1,433	500	933
資 本 的 支 出		1,306,000	166,876	1,139,124
	建 設 改 良 費	778,593	166,419	612,174
	企 業 債 償 還 金	20,663	—	20,663
	固 定 資 産 購 入 費	914	457	457
	投 資	505,830	—	505,830

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。